

毎日桑をかけて大切に育てます 蚕桑小学校で「蚕を迎える式」



6月9日、蚕桑小学校で「蚕を迎える式」が行われました。「蚕桑」の由来を知ろうと3年生の総合学習として始まった蚕の飼育は今年で13回目。式では、菅悠悟くんが「蚕のことをたくさん知って家族にもおしえてあげたい」と述べ、3年生16人が地域の「蚕の先生」から蚕の習性や育て方を教わりました。児童たちは、「名前をつけたい」「大切に育てる」と、桑の葉を食べる小さな幼虫を見つめ観察していました。

白鷹学講座パート1 田勢康弘講演会



6月24日、産業センターにおいて、平成26年度白鷹学講座「田勢康弘講演会」が開催されました。ジャーナリストとして安倍政権のいまをすどくお話しいただいたほか、長年にわたり親交があった島倉千代子さんの人生を映像、名曲とともに振り返りました。過去にパワーセンターでの講演会に島倉さんが突然登場した際の映像も流れ、当時のエピソードなども話してくださいました。

大きく甘いりんごになるように りんごの摘果作業をしました



6月17日、鮎貝小学校の3年生が、学校近くのりんご園で、りんごの摘果作業を行いました。家のりんごの収穫を手伝うという児童もいましたが、摘果はみんな初めての作業で、ひとつひとつが大きく甘くなるようにと、実の大きさを見ながら間引きをしました。収穫する秋にまでには葉摘み作業も体験し、文字を書いたシールを貼って一人ひとりオリジナルの文字入りのりんごを収穫する予定です。

ワールドカップ試合球レプリカ「ブラズーカ」 荒砥郵便局より各小学校に贈呈



7月1日、荒砥郵便局(佐藤敏幸局長)よりブラジルで開催されたサッカーワールドカップ大会の公式試合球レプリカセットが町教育委員会に贈呈されました。子どもたちに世界的イベントであるワールドカップのレプリカを真近で見ても夢に向かってがんばってほしいと、大会に協賛しているゆうちょ銀行から全国の小学校に贈られたもので、町教育委員会と町内の5校に1つずついただきました。ありがとうございました。

丸川大介さんより牛肉 を寄付いただきました

丸川大介さん(横田尻・丸川畜産専務)より、町内の保育園児に味わってほしいと米沢牛の牛肉(500人分25キロ)を寄付いただきました。6月23日に町内4保育園でいただいた牛肉をステーキに調理し給食でおいしくごちそうになりました。丸川さん、ありがとうございました。



よつば保育園



さくらの保育園